

# ICT(情報通信技術)を活用したコンテナ輸送効率化 『CONPAS』(新・港湾情報システム)について ～実施ターミナルを拡大して試験運用を行います～

## 1.概要

セキュリティを確保しつつ、手続きの簡素化、ゲート前の混雑緩和等を図り、コンテナ輸送の効率化及び生産性の向上を図ることを目的に、以下のとおり、7回目の『CONPAS』試験運用を行います。

今回の試験運用では、事前予約制度の実現に向け、試験運用実施ターミナル及び試験運用参加店社を拡大し検証を実施します。

## 2.実施期間・実施場所

期間：令和元年11月11日(月)～11月22日(金) ※11月17日(日)を除く

場所：横浜港南本牧ふ頭コンテナターミナル

横浜港本牧ふ頭BC2コンテナターミナル

参加店社数：60社程度(横浜港南本牧ふ頭コンテナターミナル)

9社程度(横浜港本牧ふ頭BC2コンテナターミナル)

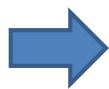
(平成30年1～3月、8～9月、11～12月、平成31年2～3月、平成31年4月～令和元年5月、令和元年6月～7月の試験運用に引き続き、7回目の試験運用となります。)

## 3.試験運用のしくみ

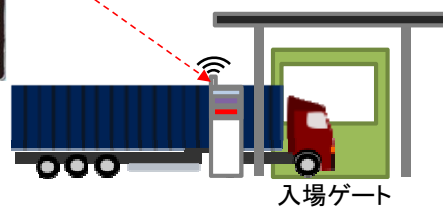
### ○事前予約制度



ターミナル入場時間を『CONPAS』に  
事前登録(予約)



運転手がリーダーにPSカードをタッチ



入場ゲート

PSカードを利用してゲート処理

(今回の試験運用では、搬出入車両(実入り・空)が対象となります。)  
(事前登録した参加車両は、試験運用車両レーンを走行します。)

お問い合わせ

国土交通省 関東地方整備局 港湾空港部 クルーズ振興・港湾物流企画室  
公平(こうへい)、森川(もりかわ)

TEL 045-211-7437

MAIL pa.ktr-portlogistics@ml.mlit.go.jp

CONPAS<sup>®</sup>  
Container Fast Pass